

## ECCアーティスト美容専門学校 学校関係者評価 報告書

学校法人山口学園ECCアーティスト美容専門学校 学校関係者評価委員会は、2019年9月19日に「平成30年度自己評価報告書」に基づいて学校関係者評価を実施しましたので以下のとおり報告いたします。

2019年9月19日

学校法人山口学園  
ECCアーティスト美容専門学校  
学校関係者評価委員会

### 1. 学校関係者評価委員（「ECCアーティスト専門学校 学校評価実施規定」選出区分）

#### 【関連業界等関係者「同第12条第1項（1）」】

委員長

永倉 瑞江 氏（一般社団法人JMA 取締役 検定事業本部本部長）

宮崎 裕輔 氏（株式会社クラフト・ワークス 人材開発部）

#### 【卒業生「第12条第1項（2）」】

高野 圭梨 氏（ECCアーティスト美容専門学校卒業生）

#### 【保護者または地域関係者「第12条第1項（3）」】

中上 隆雄 氏（済美地域社会福祉協議会 会長）

#### 【その他校長が必要と認める者「第12条第1項（4）」】

相良 知之 氏（資生堂プロフェッショナル株式会社 営業部部長）

貴治 康夫 氏（立命館高等学校）

#### 【同席者】

中村 竜二 ECCアーティスト美容専門学校 学校長

辻浦 誠司 ECCアーティスト美容専門学校 副校長

三木 武志 学校法人山口学園 自己点検評価室

兼田 寛子 ECCアーティスト美容専門学校 進路指導課

北口 博一 ECCアーティスト美容専門学校 入試課

西村 宗博 ECCアーティスト美容専門学校 教務課

井上 久美 ECCアーティスト美容専門学校 専任教員

## 2. 学校紹介

辻浦から

本年度から卒業要件にあたるデュプロマポリシーをハンドブックに記載している。  
ハンドブックを使用しデュプロマポリシーを説明。

## 3. 討議内容：司会 委員長 宮崎氏

### 「基準1」 教育理念・目的・育成人材像

中村 2019年度に理念や目的・育成人材像（デュプロマポリシー）を学生ハンドブックに記載し周知徹底を図った。

インターンシップや企業連携授業など企業連携を増やした。

教育課程編成委員会を今年度より8コース中3コースで開催した。

宮崎氏 どのように周知徹底しているのか。

西村 4月のオリエンテーションで担任と学生に必ず読み合わせをしている。

新入生には入学式でも伝えている。

高野氏 年々すごくなっているサロンもできて英会話をしているのも素晴らしい。

貴治氏 ネイルでジュニア部門とあるがどういうことか？

中村 そのようなカテゴリーがありスチューデント部門より上である。

上のカテゴリーで挑戦する学生もいる。

### 「基準2」 学校運営

中村 募集は好調であり在籍者数で700名を超えて規模で関西2番目の美容学校となっている。

進級率は88%ほどで厳しい。学生相談室などとも相談している。

学生アンケートは年2回から4回へ。

ヘッドアートアカシで学生・一般含めて最優秀を受賞。

ネイルで団体優勝をした。

就職は100%。

IBPの状況説明。

BAコースでは10社来ていただいて接客販売コンテストを実施した。

事業計画と運営組織を説明。

事業計画を毎年作成し理事会で承認をいただいている。

目標管理シートや評価シートを作成している。

全講師・スタッフが隔週1回MTGをしている。

学校アプリを導入し非常勤講師の連絡を行うようになっている。

### 「基準3」 教育活動

辻浦 コンテストは割愛。

教育目的・目標 教育課程編成委員会 8 コースを 1 つの会議でしていたが 3 学科別に行った。

学生アンケートは年 2 回から 4 回へ行き授業内容の改善を行った。

無償化の申請を行っていて現在その結果待ちの状況で間もなく発表予定。

評価合格点を 50 点から 60 点に引き上げた。

GPA の導入で本人の評価がコースでどの位置にあるかわかるようになった。

講師のヒアリングを行い、各コースの教員にとって魅力ある研修設定を目指している。

退学者を下げたい。

中村 退学者を下げたい努力はしているがなかなか難しい。

高野氏 高等教育の無償化とは？

辻浦 年収で申請が可能な制度で、承認された者は国から補助が受けられる制度が来年から開始。

宮崎氏 アンケートは記名しているか。

西村 記名はしていない、授業だけでなく、担任、進路、設備などでアンケートを取っている

高野氏 アンケートしている変化に関して実感はしている。

#### 「基準 4」 学修成果

兼田 就職率は 100%

辻浦 iPad を英語授業で 5 クラス実施したが、今年度は 24 クラスに拡大。

兼田 学校アプリに関しては広げていく。

貴治氏 高校では、卒業生調査は何年か聞いていく。

兼田 以前は中途採用が中心で難しかったが新卒中心になったので調査しやすくなってきている。

#### 「基準 5」 学生支援

兼田 就職等進路 CSR を作っている。4 月、5 月に殺到している。

辻浦 実践行動学の導入 1 回目を 4 月 2 回目を 9 月 3 回目を学年終わりに行う予定。

井上 内容は、難しいのが夢を具体化するのを求めている。

辻浦 担任力向上のため 4 回の研修を行った。聞く研修、クラス開きの研修、など。

保護者の方への対応保護者会の開催、入学前の保護者会を実施する予定。

土日開催しにくい。月曜日も難しい。

卒業生や企業様に対応する英語の研修などできないか検討したい。

高野氏 最近卒業生向けの研修を行ってもらえるとありがたい。

技術や研修を行うのが良いかもしれない。

#### 「基準 6」 設備など

辻浦 3 号館を新設済み。

インターンシップではクラフトワークスさんなどにお世話になっている。

iPad 74 台導入。

防災体制の確立 災害訓練がまだまだ甘いので強化が必要。

貴治氏 3号館に同窓会室はあるのか？  
中村 授業だけで埋まっている。  
貴治氏 防災、特に火災への取り組みを実施している。  
宮崎氏 クラフトワークスで防災大会を行った。また2か月に一回はマニュアルを確認している。  
辻浦 大会形式にすると学生が能動的に防災訓練に参加できるので是非検討したい。  
永倉氏 刃物などを扱うが保険はあるのか。  
中村 保険は全体にかかっている。  
永倉氏 まつエクは対応していない場合があるので調べたほうが良いのではないかと。

「基準7」 学生募集と受け入れ

北口 個人情報の保護が厳しい。  
高校の先生が質問してくる場合はきちんと対応している。  
下級年次生のイベント運営がまだまだ課題が多くある。  
定員を超えている場合は、補欠待ちの状態となる。  
入学辞退に関しても即対応している学費は入試課が返金している。

「基準8」 財務状況

辻浦 入学者・在学者ともに増えており順調である。  
今後は少子化で厳しい環境になるので経費の節減が必要となってくる。  
教育目標 経営目標を5：5でおこなっていききたい。

「基準9」 法令等の遵守

コンプライアンスに関する学園内で部署を設置したい。  
自己評価に対する評価を教員も入ってもらって行っている。

「基準10」 社会貢献・地域貢献

辻浦 地域貢献や社会貢献活動はコースごとで行っている。  
学園冊子「SIEC」を配布しての説明を実施。  
ココウェル販売・スマイルフォト・こども夢創造プロジェクトなど。  
フィリピン・韓国・イギリスなどに短期留学をしている。  
留学生が多いので交流させている。

宮崎氏 全体を通して  
上役がいつもフレッシュであれと社内で行う。  
技術や専門教育の特別クラスをしていくのも良い。

貴治氏 コンピュータとCGでコラボして授業を行ってはどうか？  
中村 ある程度している。今後はCGの授業も増やす予定。

#### 4. 終わりに

中村            専門力・国際力・人間力を育てて良い人材育成をおこない、企業に輩出していきたい。